



阿部 秀彦（あべ ひでひこ）

学校に勤務する者として 次世代を担う子どもたちのために
何ができるかを問い続けたい

略歴

岩手県出身、伊達市在住。大学時代に地質関係の基礎を学び、その後北海道公立小中学校事務職員として採用され現在に至る。2000年には伊達市内勤務校において噴火災害を体験。また、パソコン分野においては伊達市市民講座、牡警町 IT 講座を始め、講師歴多数。

2016年度「北海道教育実践表彰」 2017年度「文部科学大臣優秀教職員表彰」

主な活動歴(学校関係のみ記載)

- 2000年 勤務校が避難所となり、児童生徒や地域住民への対応を学ぶ。
- 2000年 学校関係者に対し噴火災害および対応への調査を実施。その結果を基に「学校現場から見た珠山噴火災害及びその考察」(A4版約60ページ)を作成、配布。
- 2001年 北海道公立小中学校事務職員研究大会小樽大会において、調査結果を基に2000年噴火における学校現場の実情を発表。
- 2010年 火山マイスターとしての活動を開始 11月-S中3年生
- 2011年 6月-S中3年生 7月-K中全学年、S中3年生 8月-S町教育研究会理科部会
- 2012年 6月-A小4年生、S中3年生 7月-O中1年生、S中3年生 8月-S中3年生
9月-E小6年生 10月-T小全学年(座学)、T中1・2年生
- 2013年 4月-T町新赴任教職員 6月-S中3年生 7月-D小6年生、S中3年生
10月-A小4年生、N小6年生、T中2年生 11月-T中1年生
- 2014年 5月-T町新赴任教職員 6月-R中1年生
7月-O中1年生、S中3年生、T中3年生、T中1年生
8月-T中2年生、B中5年生、M高等学校理科教員
10月-T町主催行事、S中3年生、T中1年生、T小5年生 11月-T中1年生、T小5年生
- 2015年 2月-T中2年生(座学) 6月-S中3年生 7月-O小3・4年生、T町新赴任教職員
8月-S中3年生 10月-T小全学年(座学)
- 2016年 6月-N中1年生、S中3年生、T中1年生(座学) 7月-T中1年生、T町新赴任教職員
8月-高等学校理科研究会、T大学、10月-S幼稚園教職員、D小6年生、T小4.5.6年生
- 2017年 5月-H中学校全学年(座学) 6月-S中3年生、T中1年生(座学) 7月-T中1年生、
S中2年生、S中3年生、T中1年生、T中1年生、A中特別支援学級、T町新赴任教職員
8月-T中2年生、D市教育研究会防災部会 10月-T小5年生、T小6年生
11月-N小4年生、H大学

今後に向けて

2000年噴火の際、「学校で何が起こったのか」「どのような対応をしたか」「どうすればよかったか」を関係者へのアンケートにより調査しました。火山活動が起こった際、ほぼ間違いなく避難所となる学校、そしてバラバラになってしまう子どもたち。次の来るべき噴火において、問題となったことが少しでも解決するよう、力添えができればと思います。また、学校関係者や子どもたちのために地域の歴史を織り交ぜながら、知識・経験そして知恵を伝えていきたいと考えています。

